

官民連携新技術研究開発事業 <公共>

令和8年度予算概算決定額 97百万円 (前年度 177百万円)

<対策のポイント>

民間活力を導入しながら農業農村整備事業の効率的な実施に資する技術の開発を行うとともに、開発技術の普及促進を図ります。

<政策目標>

- 担い手への集積・集約化等を通じた農業競争力の強化及び高収益作物への転換等を通じた産地収益力の強化
- 頻発化・激甚化する災害に対応した施設整備による農業・農村の強靭化

<事業の内容>

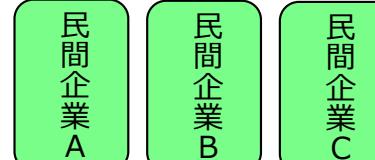
新技術研究開発

「農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術」、「農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術」など、農業農村整備事業の効率的な実施に資する技術の開発を官民の連携の下で行います。

<事業イメージ>

事業実施主体の構成

新技術研究開発組合



共同研究



試験研究機関



<事業の流れ>

公募 (1/2)

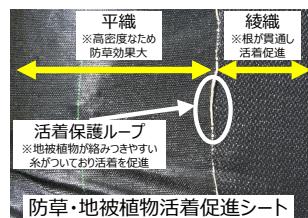
国



民間団体

新技術研究開発

- 農地畦畔における草刈り"ゼロ化"管理の省力化技術の開発



防草効果と地被植物活着の2つの効果を持ったシートと、活着の良いセンチピートグラスの組合せによる法面保護工法を開発。

[お問い合わせ先]

農村振興局設計課

(03-3591-5798)